

☆☆ローターアクトとは☆☆

ローターアクトクラブ（RAC）とは、18～30歳（厳密には、30歳になった後の6月30日まで）の若年成人を対象に、奉仕を志向する市民と指導者を育成するため、ロータリークラブ（RC）が提唱する世界的な団体です。地域社会を基盤とするRACと、大学を基盤とするRACの2種類のRACがあり、1クラブは、少なくとも15人の創立会員でスタートすることが望まれています。「ローターアクト（RA）」の名称は、「ロータリー」（Rotary）と「行動」（Action）からきています。

ローターアクトクラブの誕生

1960年代に入って、世界中の青少年が、共に活動できるような組織をつくろう、という機運が高まりました。1962年、国際ロータリー（RI）理事会により、まずインターアクトプログラムが宣言され、インターアクトクラブ（Interact Club、IAC）が次々と世界各地に創立していきます。しかし、インターアクトは14～18歳の高校生の年代が対象で、卒業と同時に会員資格が失効。これを継続するものとして、1968年1月に、当時のルーサー H. ホッジスRI会長により、「ローターアクト構想」が打ち出されたのでした。

1968年、RI理事会は、初めてRACの発足を認証。世界最初のRACは、アメリカ・ノースカロライナ州ノースシャーロットRCの提唱により、1968年3月13日に結成された、ノースシャーロットRACです。

日本最初のローターアクトクラブ

日本最初のRACは、ノースシャーロットRACと同じ1968年に創立した埼玉県国際商科大学RAC（現川越RAC）です。当時の第357地区（埼玉県・千葉県 現在は第2570地区・埼玉県）の川越RCの提唱で、6月1日に発足。創立会員12人、例会日は、毎週金曜日でスタートしました。

ローターアクトの目的

若い男女が、個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技術を高め、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的なニーズと取り組み、「親睦と奉仕活動を通じて」全世界の人々の間に、よりよい信頼関係を推進するための機会を、提供することにあるとされています。

この「親睦と奉仕活動を通じて」は、ローターアクトの標語であり「奉仕を通じての親睦（Fellowship Through Service）」として採択されていますし、RAのプログラムは、この標語を中心として展開されます。

ローターアクトの目標

- 1 専門技術、指導能力を開発すること。
 - 2 個人の価値を認める考え方に立脚して、他人の権利を尊重する観念を養うこと。
 - 3 すべての有用な職業は、社会に奉仕する機会であるとして、その品位と価値を認識すること。
 - 4 指導者としての資質という面でも、職業上の責務を遂行するという面でも、道徳的基準が大切であることを認識し、実践、推進すること。
 - 5 地域社会と世界各地のニーズ、問題、機会に対する知識と理解を深めること。
 - 6 地域社会に奉仕し、国際理解と全人類に対する善意を推進するために、個人として、また団体として、活動する機会を提供すること。
- つまり、こうした目標をもって、ローターアクトは3つの開発——専門知識、指導力、奉仕プロジェクト、に努めるプログラムを編成するのです。

Rotary OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-1100号 大阪駅前第1ビル11階

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪 4F

会長 山本 喬一 幹事 中野 格 広報委員長 山村 朋史

事務局電話(06)6344-0120 FAX(06)6344-0126 ホテル電話(06)6347-7111

E-mail:temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp http://temmabashirc.xsrv.jp



2015-2016年度RIテーマ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

DECEMBER 24 2015 NO. 2320

疾病予防と治療月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2320回)
- 2) ソング 赤い靴
- 3) 卓話 「皇室の御寺 泉涌寺」
御寺 泉涌寺 宗務総長
今熊野観音寺住職 藤田 浩哉 様
永田 秀次会員紹介
- 4) 1月度定例理事会

次々週（1月7日）のお知らせ

- 1) 例会 (2321回)
- 2) 国旗およびロータリー旗に礼
- 3) ソング 君が代・奉仕の理想
- 4) 卓話 「会長新年挨拶」
山本 喬一会長

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

皆さん、こんにちは、

12月にしては暖かい日が続いていましたが、いよいよ今日から本格的に寒くなるようです。皆さん体調を狂わせないようにご注意ください。

昨日は、ゴルフ同好会のコンペが開催され私も参加させて頂きました。朝は雨が降っていたのですがラウンドをする頃には雨も上がり日も差して良い天気ゴルフを楽しませて頂きました。参加の皆様お疲れ様でした。暖かい日が続いたためスキー場では雪がなく営業が出来ないところが多いようです。暖かいのは有り難いですが経済に影響が出るほど暖かいのは困りものです。

今期も前半の主要行事を終えて折り返し地点を迎えますが、本日より次年度に向けての被選理事会も始まります。年明けからは創立50周年に向けての準備を活発化させなければなりません。また地区の方針に従って中長期のクラブの戦略計画を策定する予定です。そのために本日皆様にクラブ運営に関するアンケートをお願いしています。会員の皆様の御意見を参考に戦力計画を立てるため、皆様のご協力のほどお願いいたします。

会長報告が1件あります。

11月のロータリー財団月間で報告いたしましたが、2014-15年度の当クラブ会員の寄付に対しロータリー財団より

「クラブ年次基金寄付」 バナー

「END POLIO NOW:歴史に1ページを刻もう」

感謝状

が届いていますのでご報告いたします。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①1月7日(木)「新年度初例会」前にヒルトン大阪6F「神殿」にてご祈祷をして頂きます。会員各位におかれましては12:00に「神殿」前にご集合お願い致します。
- ②「大阪天満橋ロータリークラブの未来についてアンケートのお願い」を本日お配りしております。1月14日(木)例会までに事務局にご提出お願いいたします。
- ③地区から「第5回日台ロータリー親善会議のご案内」が届いております。詳細につきましては掲示板をご覧ください。なお、ロータリーの友12月号にも関連記事が掲載されております。
- ④大阪府赤十字血液センターから年報が届いております。
- ⑤ロータリーデー新聞広告掲載につきましてのご寄付を宜しくお願いいたします。

☆☆出席報告☆☆（）内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	2名	会員総数	60名	12月17日の出席率	83.64%
国内ゲスト	0名	会員出席	46名(55名)	4週間前(11月26日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	25名	マークアップを含む出席率	89.29%
外国ゲスト	0名	会員欠席	9名	マークアップ実施会員	2名(欠席者8名)

- ⑥次々週12月31日(木)は定款により休会にさせていただきます。なお、事務局の年末年始休暇は12月28日～1月4日です。
- ⑦次週例会終了後「1月度定例理事会」を開催いたします。本日も案内させていただいておりますので関係各位宜しく願いいたします。
- ⑧本日例会終了後 第1回被選理事会を10F「京都の間」にて開催いたします。関係各位宜しく願いいたします。

☆☆にこにこ箱☆☆ 敬称を略す

結婚記念日自祝 南川 和茂
 誕生日自祝 松宮 清隆
 誕生日自祝 御木 威
 本日の卓話よろしくお願ひします。 中川 政照
 中川さん、本日の卓話楽しみにしています。
 井戸 幹雄
 中川さん、本日の卓話楽しみにしています。
 川原 和彦
 中川さん、本日の卓話楽しみにしています。
 高田 肇
 中川さん、本日の卓話楽しみにしております。
 寺村 清
 中川さん、本日の卓話楽しみにしています。
 平尾 彰彦
 中川委員長、本日の卓話楽しみにしております。
 田邊 三郎
 中川様本日の卓話拝聴させていただきます。料理も良いものを出しました。
 ヒルトンホテルキャプテン
 山本会長杯優勝できました。久しぶりです。次回開催は4/5(火)鳴尾です。 井戸 幹雄
 井戸キャプテン、優勝 寺杉さんハーフ58バンザイ 川原 和彦
 山本会長杯、お疲れ様でした。 箕村 保
 昨日、ゴルフ会大変ご迷惑をお掛けしました。 小寺 一矢
 連続欠席を深くお詫び申し上げます。
 高松 清隆
 高田様、川原様大変お世話になりました。
 寺杉 晃一
 平成27年12月17日 合計金 64,000円
 累計金1,568,000円

☆☆先週(12月17日)の卓話☆☆
 「古代からの真珠の歴史」

中川 政照会員
 日本は古代から真珠の産地として有名でした。それを述べているのが『魏志倭人伝』です。卑弥呼の後継者の甕与という女王が、白珠、つまり真珠ですが、その真珠5千個を中国に献上したことを、『魏志倭人伝』は記しています。この記述から、真珠は日本最古の輸出品だったことがわかります。もうひとつ興味深いのが5千個という数字です。真珠は1万個のアコヤガイからひとつつかふたつしか採れません。5千個の真珠をうるには、最大5千万個のアコヤガイが必要です。その5千個のアコヤガイを海に潜って採ってくる海人も大勢必要です。これまで邪馬台国の真珠のことは、あまり議論されてきませんでした。しかし、どこでどのように真珠が採れるのかを考えると、アコヤガイの産地 長崎県大村湾の潜水漁法が併記され、宝石学上としては大村湾を判図とする邪馬台国は、九州に違いないと言われています。
 アコヤ真珠の名高い産地は、日本のほか、ペルシア湾、インド、中国南部です。真珠は最高の宝石でした。15世紀のコロンブスは日本の真珠に憧れていましたが、その真珠を南米ベネズエラで発見します。ベネズエラは、もうひとつのアコヤ真珠の産地でした。
 コロンブスの真珠の発見で、ベネズエラにはスペイン人が次々到来し、先住民の真珠を奪っていきました。真珠がなくなると、今度は海からアコヤガイを集めます。スペイン人は潜りませぬ。素潜りが上手なバハマの先住民を拉致してきて、真珠採りを強要します。一日中、海に潜らされて、バハマの先住民は死んでいき、結局絶滅します。真珠採取によってひとつの民族が死に絶えたというすごい歴史があるのです。
 その後、真珠にはダイヤモンドというライバルが登場します。しかし、20世紀初め、真珠はダイヤモンドより高価になります。そうした時期に、日本人が真珠養殖に成功したのです。アコヤガイと海女がいる日本ならではのジャパンマジック

クでした。のちに「真珠王」と呼ばれる御木本幸吉は、養殖真珠をロンドンで売り出します。戦後になると、日本は、真珠王国として君臨します。生産量の9割以上が輸出され、外貨を稼ぎまくります。御木本幸吉は、真珠のネックレスで世界中の女性の首をしめると豪語していました。真珠養殖業は、自動車や家電産業と違って、日本人が一から作り上げたビジネスモデルです。

No. 5・6テーブル情報集會報告

12月10日18:00より、日本橋の日本料理店「藤久」(ふじきゅう)の2階において、山本会長及び溝手副会長にご参加頂きまして情報集會を開催しました。各テーブルの出席者は橋本会長ノミニーの他、大矢、中村(健)、森本各会員、並びに両テーブルマスターの山田、高良でした。滋味深い料理に、良いお酒も揃い、同店1階で食事をされていた当クラブ会員に鉢合せするというサプライズもあり、ロータリーの他にも多彩な話題で終始笑いの絶えない楽しい情報集會となりました。



社会奉仕委員会協賛事業一献血

12月16日(水)専修学校 日本分析化学専門学校(重里國麿理事長)において、大阪府赤十字センターによる献血事業が実施されました。当日は赤十字センターより15名のスタッフが当学校に出向き、広いホールをお借りして約90名の生徒、職員さんによる献血が行われました。当クラブからは、献血して頂いた方へ記念品を永田会員にお世話頂きお渡ししました。(社会奉仕委員会)



☆☆本日のメニュー☆☆

シャンパンヴィネガーのしめ鯖、柿、モロッコ隠元、ポン酢ジュレ、柚子クリーム
 鴨胸肉のローストと腿肉のフリカデル、ポテトガレット、ドライイチジク入りポルト酒風味のソース
 苺とマスカルポーネクリーム、ヴァシュラン仕立て
 コーヒー又は、紅茶
 バゲット、ソフトロールとバター

異人さんに逢うたび 考える
 赤い靴 見たたび 考える
 異人さんの お国に いるんだろう
 今では 青い目になっちゃって
 異人さんに つれられて 行っちゃった
 横浜の 埠頭(はとぼ)から 船に乗って
 異人さんに つれられて 行っちゃった
 赤い靴 はいてた 女の子
 作曲 本居長世
 作詞 野口雨情
 赤い靴